



湖南省かわら版

2026年
6月号

ペーロン（ドラゴンボート）発祥の地

滋賀県の夏の風物詩と言え「びわこペーロン」。今年も8月22日に大津市で開催されます。実はこのペーロン大会、1961年に湖南省から友好の印として2艇のペーロン艇が贈られたことをきっかけに始まりました。湖南省の汨羅（ベキラ）はペーロン発祥の地です。約2300年前、中国戦国時代の楚の政治家・屈原（くつげん）が、楚の将来に絶望して、汨羅江に入水自殺したところ

を、近隣の漁民たちが助けるために、ドラや太鼓を打ち鳴らして船で探し回ったことを起源とする説が有力です。旧暦5月5日の命日の頃に、汨羅ではペーロン大会が盛大に開催されています。

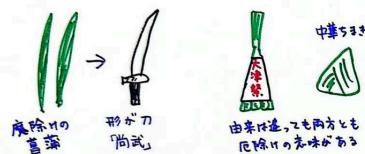


↑2025年は国際大会が開催され、滋賀県からも「Lake BIWA Japan」チームが参加し、海外チームとして3位受賞を果たしました。

今月のよんこま

ある日の1枚

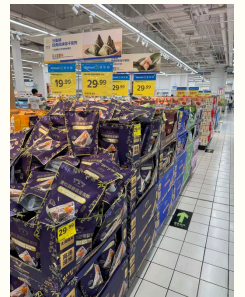
端午節が子どもの日になったのは、いろいろな理由があるように、中国の文化がそのまま伝わっているものもある。日本に変わったものもある。



中国では端午の節句は旧暦で祝うのか～（今年は6月19日）

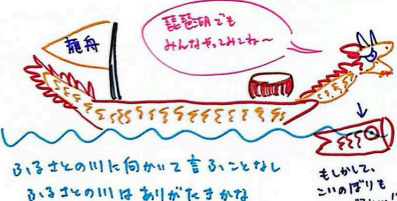


毎年端午節が近づくと、店頭ではちまきのギフトセットが売り出されます。入水した屈原が魚に食べられないように、川にちまきを



まいたという故事から、災厄除けのお供えとして親戚や友人に配る風習が生まれたそうです。驚くべきは、その量と種類の多さ。写真のずっと奥まで、全部ちまきコーナーです。値段も手頃なものから高級なものまで、ちまきの知らない世界が広がっています。

今年のベキラのペーロン大会は湖南省各地から60チームが参加。地域発祥のスポーツとして、人気のイベント。



なんで日本では端午節が子どもの日なの!? 中国では6月1日（国際子どもの日）だよ。そもそも、端午節はちまきを食べた日、ペーロン大会があったり、屈原さんをしのぶ日だから、子ども関係ない!?

